保証書(持込修理)

本書は、本書記載内容(右記載)で、無料修理を行うことをお約束するもので す。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご 提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。



<無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った 正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたしま
- す。 2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と 本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理 をご依頼ください。
- ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談 センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 (イ)使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障 および損傷
- (ロ)お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、 塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧 による故障および損傷
- (二)特殊な条件下等、通常以外の使用による故障および 損傷
- (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
- (へ)本書のご提示がない場合
- (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 (チ)付属品や消耗品等の消耗による交換
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- ※本書を紛失しないように大切に保管してください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて 無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によっ て、お客様の法律上の権利を制限するものではありません ので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お 買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い 合わせください。



1ボディタイプ

GPSアンテナ内蔵レーダー探知機

ダウンロード対応

RSR40sd

Sec. 1

point

-



12V車専用



■目 次

必ずお読みください

本機の機能について	2
安全上のご注意・・・・・	4
使用上のご注意・・・・・	7
本書をお読みいただくにあたって	9
本機について・・・・・	11
同梱物の確認・各部の名称とはたらき	13
別売品のご案内・・・・・	16

使用の準備

取り付け、	電源日	-	ドの配線	Į				17
リモコンの	準備、	mi	croSD力	_	ドの出	し入	ħ	24

取締りのミニ知識

基本的な使い方

電源を入れる~出発・・・・・	28
画面表示について	
待受画面	32
各待受画面の説明 ・・・・・	34
アイコン表示について	38
GPSターゲットに接近すると・・・	39

取締りレーダー波を受信すると・・・ 41	
各種無線電波を受信すると・・・ 43	
警報画面について	
警報ボイスについて45	
各種無線電波について 62	
警告させたい地点を登録する(マイエリア) 63	
ノーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する(マイキャンセルエリア) ・・・ 64	

カスタマイズ

システム設定・・・・・	65
レーダー設定・・・・・	68
GPS設定	70
無線設定	71

it

it 7.	MAPサービス	72
ity.	データ更新サービス	74

その他

 故障かな?と思ったら
仕様
アフターサービスについて
保証書



ステルスです

警報



田心

11:00



POPE

43 ページ

币爭

10

16 30



情報。



安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載 された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止する ためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危 害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容 を、次の表示で区分し、説明しています。





- 生する です。 この記号は、必ず実行していただく「強制」 内容です。
 - この記号は、関連するページを示します。

● 安全上お守りいただきたいこと



・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

● 電源コードについて

▲ 警告
・ 電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。
指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。
↓ お手入れの際は、シガープラグコードを抜いてください。感電の原因となります。
シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。
シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく 拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。
指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。
○ コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となり ます。
▲ 警告
取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンド ル等)の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因 となります。

万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。 また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

▲ 警告



心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気 機器製造業者や担当医師にご確認ください。



急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

つづく

安全上のご注意

必ずお読みください

	▲ 注意
\bigcirc	気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。 故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けないでください。
\bigcirc	本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。 内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
\bigcirc	落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。
\bigcirc	各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。
\bigcirc	ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。
\bigcirc	濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。
<u>^!</u>	本機は精密機械です。静電気/電気的ノイズ等でデータが消えることがあります。 データが消えると作動しません。
	▲ 注意
0	同梱のボタン電池は、動作確認用のサンプルです。短時間の使用しかできませんので、お 早めに新品電池と交換してください。
	ボタン電池を充電したり、分解しないでください。破損や発火、故障の原因となります。
\bigcirc	ボタン電池を鍵やネックレス、コインなどの金属小物と一緒にポケットなどに入れないで ください。感電、ショートの原因となります。
\bigcirc	長時間ご使用にならない場合は、ボタン電池を外して保管してください。 ボタン電池が液漏れを起こし、本機を故障させることがあります。また、衣類などを汚す 原因となります。液漏れしたときには、本機についた液をよく拭き取ってから、新しいボ タン電池と交換してください。
\bigcirc	使用済みのボタン電池を火中に投げ入れないでください。爆発して火災や火傷の原因と なります。
\bigcirc	指定以外のボタン電池は使用しないでください。
\bigcirc	電池の極性(+、-)を正しく入れて下さい。
	▲ 注意

車から離れるときは、電源をOFFにしてください。 使用しないときは電源をOFFにしてください。

使用上のご注意

- ■本機を使用中の違反に関しては、一切の責任 を負いかねます。日頃からの安全運転をお心 がけください。
- 電波の透過率が低いガラス(金属コーティン グの断熱ガラスなど)の場合、電波が受信しに くくなり、GPS測位機能(●11ページ)が、は たらかない場合や、取締レーダー波の探知距 離が短くなる場合があります。

表示部

- 表示部を強く押したり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見 えなくなってしまうことがあります。あらかじめ ご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。

取り付け(●17ページ)に関する注意

- GPS衛星からの電波やレーダー波を受信しやすく するため、障害物や遮へい物のない視界の良い場 所に取り付けてください。
- ・他の機器のアンテナの近くや、金属など障害物の 陰にならない場所に取り付けてください。
- 水がかかったり、熱風があたる場所には取り付け ないでください。
- 本機あるいは電源コードが、ドアの開閉部などに あたったり、はさまれないようにしてください。
- 本機を道路に対して水平に、またレーダー/無線 アンテナ部が進行方向に取り付けていないと、G センサーが正しく動作しないことがあります。

シガープラグコードに関する注意

- シガープラグコードは、必ず付属のものをご使用 ください。
- シガープラグコード内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズが切れた場合は、 部品の紛失に注意し、市販の新しいヒューズ(1A)

と交換してください。

なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合 は、使用を中止し、シガープラグコードを抜いて、 お買い上げの販売店、または、お客様ご相談セン ターにご相談ください。(**~**79ページ)

レーダーアラーム(●41ページ) に関する注意

- 走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー 波の探知距離が変わることがあります。
- ・狙い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機)は、計 測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できな かったり、警報が間にあわない場合があります。
 先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
 (●27ページ)
- レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に探知することができませんので、あらかじめご了承ください。(●26ページ)

GPS測位機能(●11ページ) に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了 するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- 車載TVをUHF56チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56チャンネル受 信周波数が障害電波となり、GPS受信に悪影響を与 えるためです。
- 新たに設置されたオービスなどのターゲットは、 GPS警報できませんのであらかじめご了承くだ さい。
- GPS警報の左右方向識別ボイス(●45ページ)は、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

無線2バンド受信機能(●43ページ) に関する注意

- カーオーディオやカーナビ、カーエアコン、ワイ パー、電動ミラーなどのモーターノイズにより、反応 する場合があります。あらかじめご了承ください。
- カーロケーターシステムは、全国的に新システム への移行が進んでいます。

つづく

使用上のご注意

現在は受信可能な地域であっても今後、新システ ムへの移行により受信できなくなる場合がありま すので、あらかじめご了承ください。 新システムが導入された地域や、新システムに移 行した場合、カーロケ無線の警報や、ベストパー トナー2識別(●43ページ)は、はたらきません。

画面表示に関する注意

- GPS測位が完了するまでは、「測位情報」を表示し、 GPS測位すると設定した待受画面を表示します。
- 日付および時刻は、GPS測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。)
- ・時刻の表示は、24時間表示です。12時間表示に変 更することはできません。
- 走行速度やGPSターゲットまでの距離、自車アイ コンは、GPSやGセンサー、バーチャルポジショ ニングシステムにより計測し表示させています。
 状況によっては実際と異なる場合もあります。
- 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される (プラス誤差)傾向があります。
- 渋滞や低速走行時(発進直後を含む)は、速度表示 を正しく表示しないことがあります。
- ●画面右上の時計表示は、GPS測位中と電源ON直後の測位完了までの間赤色で表示し、測位すると白色に変わります。一度測位したあと、トンネルなどで測位できない状況になると赤色表示に変わり、再度測位すると白色表示に戻ります。
 (●38ページ)
- 自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の 責任を負いません。
- 説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を 負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによるダッシュボードの変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

microSDカード(+25ページ) に関する注意

- 付属のmicroSDカードは、本機専用でご使用くだ さい。
- microSDカードの出し入れは、本機の電源をOFF にした状態で行ってください。
- microSDカードは一方向にしか入りません。無理 に押し込むと、本機やmicroSDカードが壊れるこ とがあります。

本書をお読みいただくにあたって

●本書はすぐに本機をご使用いただくための基本的な手順と、ご使用に伴って機能をカス タマイズしたい場合の手順を分けて記載してあります。



- ●説明のために差し支えない部分において、該当以外の機種のイラストを使用している場合があります。
- ●本書で使用している画像は、実際の画面とは見えかたが異なる場合があります。
- ●本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

つづく

必ずお読みください

8

本書をお読みいただくにあたって

本書内には説明のために、以下の各種アイコンが記載されています。

リモコンの操作が必要な場合に、色がついているボタンを使用 して操作することを表しています。



実際に押していただくリモコンのボタンと、次に進む方向を表 しています。

用語の解説を行います。



本機をうまくお使いいただくためのアドバイスです。



「左右方向識別ボイス」

他のページへ読み進んでいただくときに表示します。

初期設定お買い上げ時の初期設定を表しています。



左右方向識別ボイスが流れる場合に表示します。

小1人言報を9る場合に衣示しよ9。

(オービス5段階警報) オービス5段階警報をする場合に表示します。

本機について

GPS測位機能について

GPS (Global Positioning System)とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度 を測定するシステムです。

カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル、LHシ ステムのオービス(無人式自動速度取締り装置)にも警報します。

また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去に取締りや検 問が行われていた場所など、52種類のターゲットを識別してお知らせします。[GPS52識別]

Gセンサー& VPS

GPS・Gセンサーで、自車の進行状態を検知して、ルー 前回電源をOFFにした既 トのずれを補正します。 衛星位置を予測し、現在 GPS非測位時には、VPS(バーチャルポジショニングシ 位することができます。 ステム)が行う進行距離計算にGセンサーからの加減速 変化を加えることによって、より高精度な警告をする ことができます。

クイック測位

前回電源をOFFにした時刻と自車位置情報を基に、GPS 衛星位置を予測し、現在の自車位置情報をすばやく測 位することができます。

<Gセンサー& VPS>により、GPS電波の受信状態が良くない場所でも、高精度な警報を行うことが可能となり、また<クイック測位>により測位までの時間が大幅に短縮されて、地下駐車場から地上(測位可能範囲)に 出た直後などでも、付近のオービスや取締ポイントの警報を行うことができます。

※ 次の場合、クイック測位は機能しません。

- ・最後に本機の電源をOFFにしてから48時間以上経過した場合。
- ・最後に本機の電源をOFFにした時と、次に電源をONにした時のGPS衛星の状況が異なる場合。

・GPS波の受信を妨げる遮蔽物や妨害波がある(存在する)場所で本機の電源をONにした場合。

受信可能な電波

取締りレーダー波のX・Kツインバンドと GPSの3バンドの他に、無線2バンド受信を プラスし、5バンド受信ができます。



つづく

本機について

必ずお読みください

本機は、GセンサーおよびVPS により、GPSの 電波を受信できないトンネル内のオービスや 取締エリアをお知らせします。

●トンネル内オービス3段階警報

トンネル内のオービスから約2km(高速道の み)/1km/500m手前の最大3段階でお知 らせします。

●トンネル内追尾式取締エリア警告 トンネル内の追尾式取締エリア登録ポイン トから約1km手前とエリアに入ったときに お知らせします。

● トンネル出口直後ネズミ捕りエリア警告 トンネル出口直後のネズミ捕りエリア登録 ポイントから約1km手前とエリアに入った ときにお知らせします。

●トンネル出口ターゲット警報

トンネルの出口付近に設置されているター ゲット(オービスなど)に対し、トンネル入口 の手前約500mと直前の2カ所(※)で警報し ます。

※ GPSの受信状況やGセンサー/VPSの動作状況、 または地理的な状況によっては、1 カ所のみの 警報になります。

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、 『高速道』とボイスでお知らせします。

同梱物の確認・各部の名称とはたらき

同梱物の確認をしてください

製品には万全を期しておりますが、欠品等ございましたら、お買い上げの販売店にお申し 付けください。



	<i>L A</i> 1	->/
番号	名称	記明 記明
1	本機	RSR40sd本機です。
2	リモコン	本機を操作するためのリモコンです。
3	ダッシュボード取付け用ブラケット	本機を車両のダッシュボードに取り付けるためのブ ラケットで、取付角度を上下左右に調整できます。
4	シガープラグコード	車両のシガーライターソケットから本機に電源を 供給するためのコードです。
5	リモコン用リチウム電池	リモコン用の電池(CR2025)です。
6	粘着シート	粘着マット使用時にダッシュボードに貼り付きに くい場合に使用します。
7	粘着マット	ダッシュボード取付け用ブラケットをダッシュ ボードに固定します。
8	直付け用両面テープ	本機をダッシュボードに直接取り付けます。

画面の明るさ調節(フレックスディマー)

夜間は、画面表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。 GPSの位置・時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じ、日の出、日の入りを計算し 自動的に画面表示の明るさを調整します。



[※]図は説明のためのイメージです。実際の画面の明るさとは異なります。

同梱物の確認・各部の名称とはたらき

番号	名称	説明
9	取扱説明書・保証書(本書)	裏表紙が保証書になっています。
		お買い上げいただいた販売店の店名・住所が記載さ れていることをご確認ください。記載されていな い場合は、販売店に確認ください。
—	microSDカード(2GB)	本機で使用する各種データが記録されています。 (本機にあらかじめ装着されています。)

※紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文くだ さい。

⚠警告

 microSDカードに保存されているデータの消失や本機の故障の原因となることがありますので、本書内で microSDカードについての説明をするとき以外は、絶対にmicroSDカードを抜かないでください。

各部名称

本機



番号	名称	説明
1	表示部	MVA液晶ディスプレイ ワイド3.2インチです。 実写や動画、文字表示などで警報を行います。
2	赤外線受光部	リモコンの赤外線信号を受信します。



番号	名称	説明
1	レーダー/ 無線アンテナ部	取締りレーダー波と各種無線信号電波を受信します。
2	GPSアンテナ部	GPS衛星からの電波を受信します。
3	スピーカー	警告音などを出力します。
4	microSDカード挿入口	本機で使用するmicroSDカードがあらかじめ装着されてます。
5	電源スイッチ[PWR]	「ON」にすると電源が入ります。
6	シリアルナンバー	製造番号が印刷されています。
7	DCジャック	シガープラグコードなどのプラグを接続します。

リモコン



番号	名称	参照ページ
1	赤外線発光部	—
2	[FUNC]ボタン	●32ページ
3	[左/CANCEL]ボタン	●64ページ
4	[MODE]ボタン	●35ページ
5	[TEST&MUTE]ボタン	●41ページ
6	[上/VOL+]ボタン	●30ページ
7	[右/AREA]ボタン	●63ページ
8	[下/VOLー]ボタン	●30ページ
9	電池ホルダー	●24ページ

別売品のご案内

電源直結コード(OP-4)



> シガープラグコードのかわりに、車内のアクセサリー系端子から直接電源を取り出します。コードが目立たず配線をすることができます。

電源直結コード(OP-4)使用時は、 シガープラグコードは使用で きません。

■ヒューズの交換方法



取り付け

本機を使用する手順として「本機を取り付ける」「電源コードをつなぐ」「リモコンを準備する」 の手順に従って説明します。

まず本機を取付けます。下記の2通りの取り付け方法があります。

①ダッシュボード取付け用ブラケットで取り付ける

②両面テープでダッシュボードに直接取り付ける

どちらかの方法で取り付けを行ってください。

①ダッシュボード取付け用ブラケットで取り付ける



ダッシュボード取付け用ブラケット

自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケット です。[特許出願中]

粘着マット

国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制 に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付 けをスマートにしました。強力な粘着力により、ダッシュボード に安定して設置できます。



 ダッシュボードの取り付け面にホコ リや汚れがないことを確認してくだ さい。 取り付け面は、なるべく平らで水平に 近く、GPS電波を受信しやすい場所に してください。
 本機の溝をブラケットに合わせ取付 けます。
 保護シートを片面だけはがし、粘着 マットをブラケットに貼り付けます。

4 シガープラグのDCプラグを本機に挿して、PWRをONにしておきます。

5 残りの保護シートをはがします。

粘着マットは水洗いできます

ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなっ た場合は、中性洗剤を使い水洗いすると 粘着力が復元します。 使用の準備



<u>▲</u>注意

- 取り付けにより、ダッシュボードに跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。 ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ダッシュボードから外す場合は、ダッシュボード取付け用ブラケットの下部を持って、ゆっくりと行ってく ださい。本機やダッシュボード取付け用ブラケット上部を持つと、破損の原因となります。
- 🚺 GPS衛星からの電波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取り付けてください。





ダッシュボードの取り付け面にホコ リ、汚れや脂分がないことを確認して ください。 取り付け面は、なるべく平らで水平に 近く、GPS電波を受信しやすい場所に 使用の準備 してください。 直付け用両面テープの保護シートを 片面だけはがして、本機の底面にしっ かりと貼り付けてください。 直付け用両面テープの残った保護 シートを剥がしてください。 本機の背面を車両進行方向に向けて、 水平な路面と平行になるように取り 付けてください。 取り付けをしたあと、剥がすと粘着力 が落ちます。再度取り付ける場合は、 同等の両面テープ(市販品)をご用意 ください。



2種類の配線方法があります。同時に複数の配線を行うことはできません。



①シガープラグコードによる配線



ご注意ください

●一部の車種において、シガーライターソケットの形状が合わないことがあります。その 場合は、別売品の電源直結コード(OP-4)をご使用ください。



●特定の配線経路はありませんが、運転中の視界や操作の邪魔になったり、ドアやペダルなどの可動部に本機やコードが挟み込まれたり、当たったりしないようにしてください。



 ●シガープラグコードの方が長くても、 切って短くしないでください。



ヒューズの交換方法
 交換時ヒューズや部品を落下させないようにしてください。



市販品のコード固定クリップでコードをダッシュボードに固定したり、タイ ラップでコードを束ねることができます。



使用の準備

電源コードの配線



リモコンの準備

付属のリモコン用リチウム電池(CR2025)をリモコンに入れてください。





①マークを上に向け、電池を入れる ※電池の向きに注意してください。



電池ホルダーをリモコンに差し込む



本機の赤外線受光部に向けて操作する

- ●直射日光のあたる場所には、長時間放置しないでください。
- ●リモコン操作がしにくくなったら、電池寿命です。市販の新しいものと交換してください。
- CR2025 以外の電池は、使用しないでください。
- ●寿命の目安としては、1日50回程度の使用で約1年間ですが、1年以内でも消耗することがあります。

<u>♪</u>警告

使用済みの電池は、火中に入れないでください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。 また、事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ 場合は、直ちに医師に相談してください。

microSDカードの出し入れ

- microSDカードの出し入れは、必ず電源がOFFの状態で行ってください。
- microSDカードは一方向にしか入りません。microSDカードを下図のように挿入してください。
 無理に押し込むと、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。

GPSデータ更新などでmicroSDカードを取り出すときは、 カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出し ます。

付属のmicroSDカードを装着する際は、右図の向きに合わ せ、『カチッ』と音がするまでmicroSDカード挿入口に押し 込んでください。



使用の準備

microSDカードの取り扱いについて

付属のmicroSDカードには本機を起動させるためのデータ、実写警報「REALPHOTO(リアルフォト)」 (●44ページ)や「3Dゾーンマップレーダースコープ」(●39ページ)を表示させるためのデータ、音声 データが保存されています。

重要

- microSDカードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- microSDカードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。

誤ってデータを削除した場合は、有償での対応となります。お買い上げの販売店、または弊社相談窓口(0120-998-036)にご相談ください。

お疲れ様でした。 これで本機をお使いいただくための準備は終了です。



取締りのミニ知識

本書では取締り方法について、以下を想定して説明しています。

スピード違反の取締り方法

取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転 を心がけることが大切です。大きく分けて3つの方法があります。

 レーダー波を使って算出す る方法(レーダー方式) 	2. 距離と時間で算出する方法 (光電管・ループコイル式	3. 追走して測定する方法 (追尾方式)
取締りレーダー波を対象の車に 向けて発射し、その反射波の周波 数変化(ドップラー効果)で速度 を算出します。 ・対象の車が近くに来るまで、取 締りレーダー波を発射しない ステルス型の場合、事前に探知 できません。	 オービス) 一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。 測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。 ・この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPSターゲットとして登録されている場合のみ、警報することができます。 	指針を固定できるスピードメー ターを搭載している白バイやハ トカーで、対象の車を追走して速 度を測ります。 ・追尾方式等で取締りレーダー 波を発射しない機械式の計測 方法の場合は、探知することが できません。

取締りレーダー波について

取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

÷	里卡	
疋	直玌	

取締りのミニ知識

自動速度取締り機

(新Hシステム、レーダー式オー

測定装置をパトカーに搭載して、移 動しながら測定を行います。

移動式

います。 取締りレーダー波は、直進性が強い ため、発射角度が浅いほど、探知し やすくなります。

人が測定装置を道路際に設置して行

ビス) 速度の測定と証拠写真の撮影を自動 的に行います。





「取締りレーダー波を受信しにくい場合

取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信し にくいことがあります。

- ●対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス 型のスピード測定装置があります。
- ●前に走行している車(とくに大型車)がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離 が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



ステルス型取締りについて

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、 待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙 い撃ち方式の取締り機です。

- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあ わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を 走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

取締りのミニ知識



基本的な使い方

用語 測位しました

本機がGPS衛星からの電波を受信し、それを基に自機位置を認識したことを表して、『測 位しました。』と音声が流れます。

測位に時間がかかることがあります

次のような場合、本機の電源を入れてから『測位しました。』と音声が流れるまでに、時間がかかる、も しくは測位できない場合があります。その場合は、障害物や遮蔽物のない視界のよい場所へ移動し、 車を停車して行ってください。









車のエンジンキーをOFFにすると、本機の 電源も切れます。

-エンジンキーをOFFにしても本機の電源が切れない場合

車種によってエンジンキーをOFFにしても、本機の電源が切れない場合が あります。その場合は、本機の電源スイッチをOFFにして電源を切ってく ださい。



⚠警告

本機の電源を切るためにコードを抜くと、故障の原因となったり、microSDカード内のデータが消失する場 合があります。本機の電源を切るときは、必ずエンジンキーをOFFにするか、本機の電源スイッチを OFF にして電源を切ってください。



マナーモード

 \odot

マナーモードに入ると、約2秒後に画面表示が消 え、音声および画面によるすべての警報が行わ れなくなります。

VOLO(消音)からさらに[下/VOL-]ボタンを押 すと、マナーモードになります。元に戻すには、 [上/VOL+]ボタンを押してください。

「設定終了~出発

本機のすべての機能(オールオンモード)を使う設定が完了しました。なお、ここまでの設定は、1度行 えば、次回の電源ON以降は必要ありません。 『測位しました。』とボイスが流れてから出発してください。



現在の設定概要は次のようになっています。

待受画面:時計	時計画面が表示されます。
表示切替距離:1,000m	GPSターゲットが1,000m以内にある場合に、3Dゾーンマップレー ダースコープ画面に切り替えて警報します。
受信感度モード : AAC / ASS	時速30km未満では、取締りレーダーに対する警報を行いません。 また、時速30km以上では、速度が上がるにしたがって段階的に受 信感度が上がっていきます。
レーダー警報音:メロディ1	警報の発生時、オリジナルのメロディが流れます。
Iキャンセル:ON	誤警報を行うと、同じ地点の2回目以降の警報を自動でキャンセ ルします。
時報:ON	毎時、正時に『午前(午後)〇〇時です。』と音声が流れます。

GPSターゲット 用語

過去のデータに基づいたオービス、取締・検問エリアや交通監視装置、公共施設などの 位置が本機に登録されています。GPSを使って、接近してしまう前にドライバーにその 存在を警報・告知します。この登録地点のことをGPSターゲットといいます。

基本的な使い方



基本的な使い方

リモコンの[上/VOL+]および[下/VOL-]ボタ ンで音量を調整できます。『ピッ』という確認音 で音量を確認してください。

VOL7(最大)からさらに[上/VOL+]ボタンを押す と、『ブブッ』と鳴ります。

待受画面

警報やお知らせがない時に、運転に役立ついろいろな情報を表示するのが待受画面です。





- ・初期設定は、「時計」に設定されています。
- ・日付および時刻は、GPS測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。GPS非 測位時は右上の時計色が赤色になります。(測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。)
- ・時刻の表示は、24時間表示です。
- ・ 走行速度はGPSの電波に基づき表示しています。また、車両の速度計は、数値が高く表示される (プラス誤差)傾向があります。
- ・リモコンの[FUNC]ボタン ●を押すことで、簡単に待受画面を変更できます。

緯度・経度について

緯度・経度を表示させ、**ity**. MAPサービス (●72ページ)をご活用いただけます。

表示方法

基本的な使い方

🖌 必ず、車を止めてから操作してください。

リモコンの[FUNC]ボタン @を長押し(約1秒)する。



- 表示部にQRコードと緯度(N)・経度(E)を約1分間表示します。
- 表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- GPS非測位のときは、緯度・経度は表示できません。
- 戻るときは、[FUNC]ボタン━を押してください。
- 表示させたまま1分間経過すると、自動的に直前の画面に戻ります。

選択方法

待受画面は、7種類および「ローテーション」と「OFF」が用意されています。 待受画面が表示されているときに、表示させたい待受画面が表示されるまで、[FUNC] ボタン●を繰り返し押すと、待受画面を選択できます。



つづく

各待受画面の説明



現在時刻を表示します。 ●時刻合わせはGPS測位により自動でおこなわれますので、時刻合わせは 必要ありません。 (GPSの測位状況により合わない場合があります。)

速度

11 42

日付を表示します。 ●日付合わせはGPS測位により自動でおこなわれますので、日付合わせは 必要ありません。

(GPSの測位状況により合わない場合があります。)

車両の速度をアナログ針と数値で表示します。



速度の数値はGPS波を受信して表示しています。トンネル内などGPS波を受信できない場所では 速度の表示ができません。

(エコドライ)	ブ(続き)
急加速	急加速と判断するとポイント (pt)を減点します。 (初期値:70pt)
急減速	急ブレーキなどによる急減速と判断するとポイント(pt)を減点します。 (初期値:70pt)
アイドリング	エンジン始動後、停車している時間が長いとポイント(pt)を減点します。 (初期値:70pt)
経済速度	時速60km前後での走行と判断するとポイント(pt)が加点され、高速、低速での 走行と判断するとポイント(pt)を減点します。 (初期値:70pt) ※実際の交通規制に従って走行してください。
総合評価	「急加速」「急減速」「アイドリング」「経済速度」の各ポイント (pt)の平均を算出し ます。

●GPS電波を受信できない場合は、各項目の採点は行いません。

●加速度計は、加速時や減速時に合わせて変化します。

●速度データをもとに評価するものです。目安としてお考えください。

ポイントのリセット

各ポイントを初期値の70ptにリセットできます。 ●いったんリセットすると、元には戻せませんので、ご注意ください。

●各ポイントを個別にリセットすることはできません。



使用ボタン

(nest)

基本的な使い方

「バーチャルオドメーター」

加速度

P 🕞 🛯



.21 No.11 No.05 No 38 Ly 30 Ly 28 Ly

17:20

衛星ナンバー・受信レベル GPS波を受信している衛星ナンバーと受信電波のレベル。 ※衛星ナンバーとは、衛星に割り当てられたナンバーです。

NEXT 静岡県 想コースに当てはめ、日本一周旅行の擬似体験 ができます。 走行距離 km 走行距離 目的地 現在向かっている県の県名です。 周回数 走行距離 現在までの走行距離です。 周回数 現在の周回数です。 スタート地点の設定 スタート地点を設定します 初めてバーチャルオドメーターを選 北海道 択した場合は、スタート地点の設定 をします。表示された中からスター ト地点を◎ ●ボタンで選択し、●ボ タンで決定してください。 VOL+:↑ VOL-:↓ AREA:決造 スタート地点 スタート地点 県 県 北海道 北海道 近畿 大阪 中国 広島 東北, 宮城 関東 東京 四国 高知 信越 新潟 九州 福岡 北陸 石川 沖縄 沖縄 東海 愛知 ┓「東まわり」か「西まわり」かを◎ ◎ボ ▲ タンで選択し、◎ボタンで決定すれ 方向を選択してください ば初期設定終了です。 東まわり ・スタート地点の設定を終了させる前で 西まわり あれば、④ボタンで前の画面に戻ること ができます。 VOL+:↑ VOL-:↓ AREA:決定 CANCEL:戻る ・もう一度初期設定を行いたい場合は、 「データ消去」(●67ページ)を参照して ください。

加速度

- 走行速度

- 前後の加速度

- 左右の加速度

傾斜角

目的地

81 km/h

rectio

Front / Rea 0.00G

Left / Right 0.00G

11:42

岩手

青森

千葉

茨城

福島

宮城

「アイコン表示について

画面下部にレーダー受信感度などのアイコンを表示します。

表示内容は、製品の改良などで、実際と異なることがあります。

0 4 5 6 7 8 9	0	ログ機能 ON 時(例)	0	
	17:08	🖫 🞯 🚍	0%	17:08
00		測位後に GPS 電波を受	信できなくなった場	合 (例)
	17:08	😨 🐎 E	0%	17:08
		00		赤色
※図は説明のためのアイコン表示です。実際の表	長示とは異なります	t.		

表示名		アイコン	表示の意味
1	GPSサーチ中表示	*	電源をON後にGPS測位するまでの間や、測位した後一定の間GPS電波を受信できなくなった場合 に点滅表示します。(●11ページ)
	CDS 测位丰子	G	GPS電波の受信ができていないことを表しています。
		GE9 G	GPS電波の受信ができていることを表していま す。
3	方位磁針表示	۲	GPS測位後に表示し、走行すると赤色の針が北方向 を指します。(停車状態のままでは針が青色で動き ません。)
4	レーダー受信感度モード表示	CE	AAC/不要警報カットやレーダー受信感度の状態 を表示します。(●68ページ)
5	カーロケ近接受信表示		カーロケ無線の近接受信時と圏内判定中に点滅表 示します。(◆43ページ)
6	取締・検問エリア表示		取締エリア、検問エリア内で表示します。 (●49、50ページ)
7	駐車禁止監視エリア表示		駐車禁止監視エリア内で表示します。 (●52ページ)
8	車上狙い多発エリア表示	r	車上狙い多発エリア内で表示します。 (●55ページ)
9	ミュート表示	×	ミュート機能が作動中に表示します。 (●41ページ)
10	時計表示	15:04	現在の時刻を表示します。また、待受画面を「時計」にしている場合は、速度表示になります。 (●34ページ)
11	ログ機能表示	0%	ログ機能がONの場合、パーセント表示(0%~ 100%)します。(●73ページ)

GPSターゲットに接近すると・・・

【3Dゾーンマップレーダースコープ画面 [特許出願中]

本機に登録されたGPSターゲットに近づくと、待受画面からターゲットの存在をお知らせするレー ダースコープ画面に切り替わります。走行している道路の先にあるGPSターゲットを前もって知るこ とができます。

1109m GPSターゲットまでの GPSターゲット情報ートLHシステム 距離表示 GPSターゲットの アイコン表示 ロードイメージー 100 - 制限速度 走行路線をイメージして (オービス警報時のみ表示) 99 表示します。 km/ł ※サイレント警報では表 走行速度 15 10 示されません。 現在時刻 自車アイコン-

車両の進行方向を示します。

- 制限速度表示は、オービス(ループコイル/LHシステム/新Hシステム/レーダー式オービス)と一部の取締エリ ア警報時に表示します。
- ・表示される時刻・速度・距離は、GPSの受信状況により、ずれることがあります。
- 走行速度やGPSターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPSやGセンサー、VPSにより計測し表示させています。
 状況によっては実際と異なる場合もあります。
- GPS 非測位時、走行速度は表示しません。
- カーナビゲーションシステムではありませんので、地図上に地名・道路・建物等の名称は表示しません。
- 画面に表示される地図のデータ更新はできません。

つづく

基本的な使い方

、GPSターゲットアイコン一覧

GPSターゲットのアイコン表示は、緊急度の高い順に「赤」→「黄」→「青」→「緑」の4色に識別して表示 します。

ť

色	ターゲット	アイコン表示
赤色	ループコイル	9
	LHシステム	æ
	新Hシステム	
	レーダー式オービス	R
黄色	マイエリア	
	マイキャンセルエリア	CAN
	ネズミ捕りエリア	
	移動オービスエリア	
	追尾式取締エリア	
	一時停止取締エリア	STOP
	交差点取締エリア	B
	その他取締エリア	A
	シートベルト検問エリア	3
	飲酒検問エリア	
	携帯電話検問エリア	
	その他検問エリア	۲
	交差点監視ポイント	÷
	信号無視抑止システム	
	高速道 交通警察隊	*
	一時停止注意ポイント	V

色	ターゲット	アイコン表示
青色	Nシステム	
	交通監視システム	0
	警察署	*
	事故多発エリア	
	交番	8
	踏切	*
緑色	サービスエリア	SA
	パーキングエリア	PA
	ハイウェイオアシス	0
	高速道 長/連続トンネル	0
	ハイウェイラジオ受信エリア	9
	道の駅	6
	ビューポイントパーキング	0
	駐車場	P
	消防署	P
	公衆トイレ	WC

取締りレーダー波を受信すると・・・ つづく

取締りレーダー波を受信した場合は、すぐに警報・告知を行う画面に切り替わります。



Wアラーム(ダブルアラーム)

音(電子音/ボイス/メロディ)と画面表示の ダブルで警報します。

後方受信

iDSPによる超高精度識別により、後方か らの取締りレーダー波もシッカリ受信し ます。

オートクワイアット

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自 動的に警報音の音量が小さくなります。

ミュート機能

警報中にリモコンの「TEST&MUTE 1ボタン を押すと、受信中の電波が受信できなくな るまで警報音を一時的に消すことができ ます。

接近テンポアップ(電子音選択時のみ)

取締りレーダー波発信源への接近に伴う電波強度の変化に合わせて電子音のテンポが上 がっていきます。

取締りレーダー波発信源への接近(電波の強弱)に合わせて変化します。



電子音以外はテンポアップしません。

電子音/ボイス/メロディの設定については⇒P.68 Jamp

基本的な使い

方

ステルス波を受信すると

警報画面と専用の警報ボイスで警告します。



『ステルスです。ステルスです。』と警報したあと、通常の警報音(メロディ、ボイス、電子音)の警報になります。(ステルスにアイコンはありません。)

レーダー波3識別(iDSP)について

本機は、iDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal ProcessingTechnology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけ でなく、通常波と区別して警報画面とボイスでお知らせします。さらに、インテリジェン トキャンセル(●69ページ)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

[インテリジェントキャンセル:特許第3902553号、第4163158号]

• iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれも ご注意ください。



3Dゾーンマップレーダースコープ画面におけるターゲット表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
 新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

各種無線電波を受信すると・・・



1.無線2バンド受信機能



2.ベストパートナー2識別

カーロケ無線の受信状態からシミュレーションし、快適ドライブのベストパートナーとして、安全走 行のためのタイムリーな情報をお知らせします。

また、カーロケ無線(407.7MHz帯の電波)を受信したとき、その発信元の遠近を自動識別し、さらに発 信元が圏外になったと思われる場合もお知らせします。

• カーロケ無線やベストパートナーは、カーロケ無線が受信可能な一部地域のみはたらきます。

[検問注意:特許 第4119855号] [並走追尾注意/すれ違い/圏外識別:特許 第3780262号]

●「カーロケ取締無線」の設定(●71ページ)を「ON」にする

『カーロケ遠方受信です』

• OFFの状態では、ベストパートナー機能がはたらきません。

種々の無線を受信すると・・・



緊急車両などが遠方のときや近接している

可能性が高いとき



カーロケ受信の発信元が遠ざかった可能性が 高いとき

※上記表示の後、実写画像に変わります。

警報画面について

警報画面

取締レーダー波を探知したり、注意度の高いオービスや取締エリアなどのGPSターゲットから1km(高 速道では2km)に近づくと、待受画面から「3Dゾーンマップレーダースコープ画面」や「実写警報(REAL PHOTOリアルフォト)」が表示される警報画面に切り替わります。本機にGPSターゲットが登録され ていない場合は、待受画面から警報画面に切り替わります。



警報ボイスについて

左右方向識別ボイス



GPS警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左 手方向に約25°以上のとき、「左方向」または「右方向」のボイ スを付加して、その方向をお知らせします。

- 『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット 方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ターゲットまでの距離が非常に近い場合は、左右方向識別 ボイスをお知らせしないこともあります。

「警報ボイス(52識別)

- ・各項目の初期値は、70ページをご覧ください。
- ・設定モードにて、各項目のON/OFFが可能です。(●70ページ)

オービス5段階警報



●警報音(ボイス)によるお知らせ(例)

距離およびタイミング		お知らせ例	お知らせ条件
手前約2km(高速道のみ)	\rightarrow	『2km先 高速道 LHシステムです。』	車両の現在速度が走行路線の制限速度を 超えている場合にお知らせします。
手前約1km	\rightarrow	『1km先 高速道 LHシステムです。』	GPSの受信状況や内蔵されているGセン
手前約500m	\rightarrow	『500メートル先 高速道 LHシステムです。』	「サーの動作状況により、『300m先/200m 先/100m先/すぐ先』とお知らせするこ とがあります。
直前速度告知	\rightarrow	『走行速度は60キロ以下です。』	車両の現在速度をお知らせするもので、 走行路線の制限速度ではありません。
通過告知	\rightarrow	『通過します』	

※このオービス5段階警報は、トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては機能しません。45

うづく

直前速度告知

オービス直前での車両の現在速度をお知らせします。



※走行速度はGPSの受信状況やGセンサーの動作状況により、実際の速度と異なる場合があります。 ※トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては、直前速度告知を行いません。

诵過告知

オービスの撮影ポイントや登録されたマイエリアの通過をお知らせします。



- ※走行速度はGPSの受信状況やGセンサーの動作状況により、実際のオービス直下ではなく、通過前や 通過後にお知らせする場合があります。
- ※トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスに対しては、通過告知を行いません。



制限速度告知

約1km手前のオービス警報や取締エリア内の警報に続けて、走行中の道路の制限速度をお 知らせします。



※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。状況に応じた制限速度で走行してください。
※トンネル出口ターゲットや制限速度が本機に登録されていない場合は、告知しません。

カメラ位置告知

約500m手前のオービス警報に続けて、オービスのカメラ位置をお知らせします。



『カメラは〇〇です。』

「右側 / 左側 / 正面」のいずれかでお知らせします。

※トンネル出口ターゲットに対しては、カメラ位置告知をしません。

制限速度切替告知(高速道路のみ)

高速道路への進入ポイント、パーキングエリア、サービスエリアなどの出口ポイントや高速 道路から別の高速道路へのジャンクションで、高速道路本線の制限速度をお知らせします。



基本的な使い方

※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更され る制限速度には対応しておりません。状況に応じた制限速度で走行してください。

速度超過告知

「制限速度告知」、「直前速度告知」、「制限速度切替告知」を行う際に、車両の現在速度が制限 速度を超えているときに、『スピード注意』または『速度超過です スピード注意』のボイス が付加されて流れます。



※走行速度はGPSの受信状況やGセンサーの動作状況により、実際の速度と異なる場合があります。
※普通自動車に対する制限速度をお知らせします。また、事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応しておりません。状況に応じた制限速度で走行してください。

取締エリア

6種類の取締エリアに接近、取締エリアに進入、取締エリアから出た時の最大3段階で警報/ お知らせします。



※「トンネル内追尾式取締エリア」と「トンネル出口直後ネズミ捕りエリア」から出た場合は、『取締エリ ア外です』のお知らせは行いません。

※一時停止取締エリアの警告は、取締エリアに進入したときのみ行います。

※本機に登録されている取締エリアは、過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考 えください。 基本的な使い方

検問エリア

4種類の検問エリアに接近、検問エリアに進入、検問エリアから出た時の最大3段階で警報/ お知らせします。



※本機に登録されている取締エリアは、過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考 えください。

取締・検問圏外識別

取締エリアまたは検問エリアから出た時にお知らせします。



※本機に登録されている取締エリアは、過去のデータに基づいています。お知らせを行った後でも取締・検問を行っている場合があります。

交差点監視ポイント

本機に登録されている、過去に検問が行われた交差点から約300mに接近するとお知らせ します。



信号無視抑止システム

信号無視抑止システムから約300mに接近するとお知らせします。



高速交通警察隊

高速道 交通警察隊の待機所から約500mに接近するとお知らせします。



※GPSの受信状況やGセンサーの動作状況により、距離の告知『500m 先』が『300m 先/200m 先/100m 先/すぐ先』になる場合があります。

基本的な使い方

「駐禁監視エリア

本機に登録されている違法駐車取締りガイドラインの最重点地域・重点地域内で停車すると、お知らせします。



一時停止注意ポイント

本機に登録されている一時停止注意ポイントのアイコンを表示します。



※東京都23区/名古屋市内/大阪市内の一時停止注意ポイントが登録されています。

エヌ(N)システム

エヌ(N)システムから約300mに接近するとお知らせします。





エヌ(N)システム

「自動車ナンバー読み取り装置」の略称で、その名のとおり走行中の自動車のナンバーを道路上に設置した赤外線カメラにより自動的に読み取り、そのデータを各都道府県の警察本部などに専用線を通して送信する装置で、自動車を利用した犯罪の捜査や盗難車両の検挙、発見などを効率的に行うことを目的に開発、導入されたものです。

交通監視システム

交通監視システムから約300mに接近するとお知らせします。





交通監視システム

交通監視システムとは「画像処理式交通流計測システム」などと言われている システムで、道路上に設置したCCDカメラで撮影した画像を処理し、交通量、 速度、車種などを計測するものです。 本システムは東京都港湾局の管轄で、計測した車速により『速度落とせ』や『速 度オーバー』等を掲示板で警告しますが、スピード取締りの実積はありません。

警察署

警察署から約500mに接近するとお知らせします。



※GPSの受信状況やGセンサーの動作状況により、距離の告知『500m先』が『300m先/200m先/100m 先/すぐ先』になる場合があります。

基本的な使い方

本機に登録されている交番ポイントのアイコンを表示します。



事故多発エリア

本機に登録されている、過去に事故が多発したエリアの約300mに接近するとお知らせします。



車上狙い多発エリア

本機に登録されている車上狙い多発地域内で停車すると、お知らせします。



踏切

本機に登録されている踏切ポイントのアイコンを表示します。

急(連続)カーブ(高速道路のみ)

高速道路の急(連続)カーブにさしかかると、お知らせします。



つづく

高速道路の分岐(合流)ポイントにさしかかると、お知らせします。



※GPSの受信状況やGセンサーの動作状況により、インターチェンジ出口走行中に、本線の分岐を告知 することがあります。

ETCレーン

ETCのある料金所にさしかかると、ETC用レーンの位置をお知らせします。



※実際の料金所ブースの配置と説明イメージが異なる場合があります。その場合は、実際の標識等に したがって進入してください。

※交通量や時間によるETCレーンの位置変更には対応しておりません。目安としてお考えください。

サービスエリア(高速道路のみ)

サービスエリアから約1kmに接近するとお知らせします。



パーキングエリア(高速道路のみ)

パーキングエリアから約1kmに接近するとお知らせします。



ハイウェイオアシス

ハイウェイオアシスから約1kmに接近するとお知らせします。



スマートインターチェンジ

スマートインターチェンジがあるサービスエリア、パーキングエリア、ハイウェイオアシ スから約1kmに接近するとお知らせします。



※サービスエリア、パーキングエリアおよびハイウェイオアシスのお知らせをOFFに設定すると、ス マートインターチェンジのお知らせも行いません。

SA / PA内ガスステーション(高速道路のみ)

ガスステーションがあるサービスエリア、パーキングエリアから約1kmに接近するとお知らせします。また、本機にブランド名が登録されている場合は、ブランド名もお知らせします。



※サービスエリア、パーキングエリアのお知らせをOFFに設定すると、ガスステーションのお知らせ も行いません。



長い(連続)トンネル(高速道路のみ)

長い(連続)トンネルから約1km(500m)に接近するとお知らせします。



ハイウェイラジオ(高速道路のみ)

ハイウェイラジオ受信エリアに接近するとお知らせします。







ビューポイントパーキング

ビューポイントパーキングから約1km(500m)に接近するとお知らせします。



「駐禁エリア付近駐車場

本機に登録されている駐車場エリア付近のアイコンを表示します。



消防署

本機に登録されている消防署のポイントをアイコン表示します。



公衆トイレ

本機に登録されている公衆トイレのアイコンを表示します。

公衆トイレ ● 例 ● 1510 1510 ボイスによるお知らせはありません。

マイエリア

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリアとして自由に登録できます。

マイエリアの登録・設定解除方法については、「マイエリアの登録・解除(**●**63ページ)をお 読みください。



基本的な使い方

無線発信源の位置を表示することはできません



無線の受信を警報する画面は、無線を受信したことを表示しています。発信 源の位置や距離については表示されません。本機の近くで取締りに関係する 無線が発信されていることを警報します。

カーロケ無線(カーロケーターシステム)



可能性が高いとき

- ●カーロケーターシステム搭載車であっても、カーロケ無線が使用されていない場合は、受信できな いことがあります。
- ●カーロケーターシステムは全国的に新システムへと移行しています。現在は受信できる地域でも、 新システム移行後は受信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。新システ ムに移行した地域では、カーロケ無線の警報ができません。
- ●受信のタイミングによっては、実際の移動局の接近と警報にズレが生じる場合があります。

用語 カーロケーターシステム

「無線自動車動態表示システム」のことで、警察の通信司令本部がパトカーなどの移動局 の現在位置をリアルタイムで地図上に表示し、把握するためのシステムです。カーロ ケーターシステムを搭載した移動局は、GPSによる緯度・経度情報をデジタル化し、それ を407.7MHz帯の周波数でデータ伝送しています。 本機は、それを受信することにより、移動局が近くにいることを警報します。

取締無線



『取締無線です』

●無線を使わず、右線で通信が行われる場合があります。 この場合は警報されません。

取締無線

スピード違反やシートベルト着用義務違反の取締現場では、350.1MHzの電波で無線連 絡が行われることがあります。これが取締り無線です。本機は、それを受信することに より、近くで取締りが行われていることを警報します。

警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録でき、2回目以降通 過時に警告させることができます。[マイエリア]

 ●登録数は、マイエリア、インテリジェントキャンセル(●69ページ)、マイキャンセルエリア (●64ページ)の合計で10.000カ所まで可能です。10.000カ所を超えて登録しようとしたときは、通 過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

マイエリアを登録する

① 登録したい地点で 🌔 エリアボタンを押しま す。



たとき…〉

(2) 再度、()エリアボタンを押します。

を受信できません』とお知らせします。

登録したマイエリアを解除する

① マイエリア登録されているエリアで、 🏵エリ アボタンを押します。



② 再度、 () エリアボタンを押します。

- 『マイエリアを解除しました』とお知らせします。
- すべてのマイエリアを解除(消去)したい場合は、 「データ消去」(●67ページ)を参照ください。

マイエリア登録したエリアに近づくと…

『マイエリアをセットしました』とお知らせします。

〈GPSを受信できず、マイエリア登録できなかっ

『GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『GPS

手前約1km/500m/通過中の3段階で警告し ます。

<手前約1km(500m)のとき…> 『右(左)方向 1km(500m)先 マイエリアです』と お知らせします。

〈诵過中…〉 『诵過します』とお知らせします。

- GPS測位状況や走行ルートによって、距離の告知 (『1km先』、『500m先』)を『この先』や『300m先/ 200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすること
- があります。

63

レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する(マイキャンセルエリア登録)

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー波の受信警報がよく鳴る地点を 登録することができ、通過時にレーダー波の受信警報をキャンセルします。[マイキャンセルエリア]

- ・登録数は、マイキャンセルエリア、マイエリア(●63ページ)、インテリジェントキャンセル (●69ページ)の合計で10,000カ所まで可能です。10,000カ所を超えて登録しようとしたときは、通 過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。
- マイキャンセルエリアは、レーダー波の受信警報をキャンセルするもので、GPS52識別(●45ページ)
 や無線2バンド識別(●43ページ)・ベストパートナー2識別(●43ページ)の警報はキャンセルできません。

マイキャンセルエリアを登録する

登録したマイキャンセルエリアを解除する ① マイキャンセルエリア登録されているエリア

登録したい地点で ④ キャンセルボタンを押します。

『マイキャンセルエリアにセットしました』とお

〈GPSを受信できず、マイキャンセルエリア登録

『GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『GPS

登録したマイキャンセルエリアに進入すると…

登録したキャンセルエリアのポイントから半径

約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信

するとレーダー警報音をキャンセルします。

を受信できません」とお知らせします。



知らせします。

できなかったとき…>



再度、④キャンセルボタンを押します。
 ② 再度、④キャンセルボタンを押します。

『マイキャンセルエリアを解除しました』とお知 らせします。

すべてのマイキャンセルエリアを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(●67ページ)を参照ください。

カスタマイズ(システム設定)

設定メニュー

待受画面で[MODE]ボタンを押すと設定モードメニューが表示されます。 変更したい項目で[右]ボタンを押すと、各種設定が細かく変更できます。



システム設定

設定メニュー



つづく

基本的な使い方

設定項目の詳細説明

〈待受画面〉

警報待受時の画面表示を「時計」「速度」「カレンダー」「エコドライブ」「加速度」「バーチャルオドメーター」「測位情報」「ローテーション」「OFF」の中から選択することができます。

各画面の詳細については、「待受画面」(=32ページ)を参照してください。

- 日付および時刻は、GPS測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により日 付や時刻が合わないことがあります。)
- ・ 走行速度の表示は、GPS測位状況によって、実際とは異なる場合がありますので、目安としてお考えください。
- 測位情報は衛星数、衛星ナンバー、受信レベルを表示します。
- ローテーションは、「時計」「速度」「カレンダー」「エコドライブ」「加速度」「バーチャルオドメーター」「測位情報」が1 分間隔で切り替わります。
- •「OFF」に設定すると待受画面は表示されませんが、GPSターゲットやレーダー波などの各種警報(音や表示)は行われます。
- GPS 設定(●70ページ)で、「レーダー画面固定」を選択すると、常に3Dゾーンマップレーダースコープ画面を表示します。
- 初期設定は「時計」に設定されています。
- [FUNC]ボタンを押すことで、簡単に待受画面を変更することが可能です。

〈明るさ〉

画面表示の明るさを「最小」「暗い」「ふつう」「明るい」の4段階で切り替えることができます。

• 初期設定は「ふつう」に設定されています。

〈画面反転〉

「ON」に設定すると、画面表示の上下を反転することができます。

• 初期設定は「OFF」に設定されています。

カス タマ イズ 「ON」に

「ON」に設定すると、毎時、正時に時刻をお知らせします。 「午前(午後)○○時です」

• 初期設定は「ON」に設定されています。

〈オービスロケーションガイド〉

オービスの手前500mで目標物(交差点・バス停・陸橋・高速のキロポスト)と、オービスの種類などのアナウンスをより安全でわかりやすく行います。
・ 初期設定は「ON」に設定されています。

〈ログ機能〉

「ON」に設定すると、約12時間分の走行データを記録することができます。(●73ページ)

• 初期設定は「OFF」に設定されています。

〈ログ出力〉

ログ機能で記録した走行データを付属(レーダー探知機に装着済み)のmicroSDカードにコピーします。

・スタートを選択し、[MODE]ボタンを押すとコピーを開始します。(●73ページ)

〈コンテンツバージョン〉

登録されているGPSデータ情報が表示されます。

〈データ消去〉

「マイエリア」「キャンセルエリア(インテリジェントキャンセル・マイキャンセルエリア)」「エコドライブ」 「バーチャルオドメーター」「ログデータ」のデータを消去することができます。

- 消去したい項目(マイエリア、キャンセルエリア、エコドライブ、バーチャルオドメーター、ログデータ)を選び、「全消去」を選択・決定するとデータが消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

〈設定初期化〉

「初期化」を選択・決定すると、すべての設定項目をお買い上げ時の状態にリセットします。

- いったん初期化すると、元には戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

〈デモモード〉

レーダー受信やGPS警報などの音声や画面表示を実演できます。

- スタートを選択するとデモモードが始まります。
- デモモード中にリモコン操作するとデモモードは終了します。

カスタマイズ (レーダー設定)

レーダー設定

設定メニューにそって、警報設定の各種設定変更ができます。



設定項目の詳細説明

〈レーダー警報音〉

レーダー波受信時の警報音を選択できます。

選択項目	警報のしかた		
電子音	『ピッピッピッ…』という電子音で警報します。		
ボイス	♪効果音のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。		
メロディ1(初期値)	オリジナルメロディ パターン1(メロディ1)で警報します。		
メロディ2	オリジナルメロディ パターン2(メロディ2)で警報します。		
メロディ3	オリジナルメロディ パターン3(メロディ3)で警報します。		
メロディローテーション	レーダー波を受信するごとに、3曲のメロディアラーム(メロディ1→メロディ2→ メロディ3の順)で警報します。		

カスタマイズ

- レーダー受信感度を選択できます。
- ・受信感度が高いほど遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件に合わせて、受信感度をお選びください。
- 初期設定は「AAC/ASS」に設定されています。

選択項目	アイコン表示
シティ エクストラ	0
AAC/ASS	 ●(時速30km未満) ● ■ (車速により変化)

「シティ」・「エクストラ」

	受信感度		走行環境や条件	
	高い ↑ 低い	エクストラ	郊外や高速道路	
		シティ	市街地	

「AAC/ASS」

GPS測位機能により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択がはたらきます。

● AAC/不要警報カット

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波 を受信しても、誤警報することはありません。

● ASS/ 最適感度選択

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

[AAC/ASSの動作]

走行速度	受信感度	アイコン表示	警報状態	
0km~29km		0	警報しない	
30km~39km	シティ	6	警報する	
40km~	エクストラ	U		

・電源ON後、GPS測位するまでの間は、エクストラになります。

・走行中にGPS測位ができなくなると、常に「警報する」状態になり、時間経過でエクストラに変化します。

〈アイ(I)キャンセル〉(インテリジェントキャンセル) [特許 第3902553号、第4163158号]

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時に電波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。

登録数は、アイキャンセル、マイエリア(◆63ページ)、マイキャンセルエリア(◆64ページ)の合計で1,000カ所 まで可能です。

1,000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。 ・ 初期値は「ON」に設定されています。

アイキャンセルのしくみ

① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1回目]

② 取締りレーダー波かどうかを識別。

③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
 ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンヤル。「20日以降]





- •GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルを合わせてご利用ください。
- ・「アイキャンセル」を「OFF」に設定すると、アイキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは、「アイキャンセル」の設定や電源をOFFにしても記憶されています。
- ・登録されたエリアをすべて消去したい場合は、「データ消去」(●67ページ)をご覧ください。

〈反対キャンセル(反対車線オービスキャンセル機能)〉

GPSデータに登録されている新Hシステムとレーダー式 オービスポイントの反対車線で、レーダー波の受信警報 をキャンセルする機能です。 ・初期値は「ON」に設定されています。



カスタマイズ (GPS 設定)

GPS設定

設定メニューにそって、GPS の各種設定変更ができます。

設定メニュー



*

設定項目の詳細説明

〈表示切替距離〉

待受画面から3Dゾーンマップレーダースコープ画面に切り替わる距離を選択できます。

- 待受画面固定を選択した場合、待受画面のまま3Dゾーンマップレーダースコープ画面に切り替わりません。
- レーダー画面固定を選択した場合は、常に3Dゾーンマップレーダースコープ画面を表示します。
- 初期設定は「1000m」に設定されています。

その他の設定項目の詳細説明は「警報ボイスについて」(●45ページ)をご覧ください。



無線設定

設定メニューにそって、無線の各種設定変更ができます。

設定メニュー

(🚾 ボタンを押す) ★: 初期値 設定モード

 ・・
 カーロケ取締無線 無線設定 - ON *

設定項目の詳細説明は「各種無線電波を受信すると…」(●43ページ)をご覧ください。

カスタマイズ

今すぐ地図表示サービス(無料)

レーダー探知機に表示させたQRコードをバー コードリーダー機能付携帯電話で読み取ると、 携帯電話に周辺の地図を表示します。

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となり ます。
- バーコードリーダー機能付携帯電話で、イン ターネットを利用できる環境であることが条件 となります。
- 一部の携帯電話では、QRコードの読み取りや地 図データを表示できない場合があります。

●今すぐ地図表示サービスの流れ

 リモコンの[FUNC]ボタンを長押し(約1 秒)してQRコードを表示させる。
+
② バーコードリーダー機能付携帯電話でQR コードを読み取り送信する。
•
携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。
● 携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

地図閲覧サービス(無料)

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、 緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると、周辺 の地図を表示します。

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となり ます。
- インターネットが利用できるパソコンが条件と なります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

●地図閲覧サービスの流れ

 携帯電話専用サイトにアクセスする。 http://www.yupiteru-itymap.com/





- ③携帯電話に緯度(N)・経度(E)を入力する。
- 携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

●PC専用サイト

http://www.yupiteru-itymap.com/pc/

. 1.....

詳しくは、弊社ホームページ「**it ン**: MAPサービス」(http://www.yupiteru.co.jp/map/itymap.html)を ご覧ください。

「ログ機能[特許 第4718569号]

ログ機能をONに設定すると、走行データ(最大約12時間分)をレーダー探知機に記録します。 記録したデータは、付属(レーダー探知機に装着 済み)のmicroSDカードにコピーし、パソコンで 走行軌跡を確認することができます。

パソコンで走行軌跡を確認するには以下の環境 や条件が必要になります。

- ※下記以外のパソコン環境や地図ソフト、市販のデータロガーでの動作確認は行っておりません。
 ※走行軌跡はパソコン上の地図や地形とずれることがあります。
- ●下記の条件を満たしたインターネットに接続 可能なパソコン。
 - OS
 - Microsoft Windows 7 (32bit版/64bit版)
 - ・Microsoft Windows Vista (32bit版/64bit版)
 - Microsoft Windows XP (32bit 版) ※
 Microsoft Windows 2000
 - *Microsoft Windows 2000 ※64bit版は、未対応となります。
 - .NET Framework2.0以上がインストールされていること。.NET Framework2.0以上がインストールされていない場合は、Microsoft社のホームページよりダウンロードしてください。
- ご用意いただくもの。
 - microSDカードリーダー(2GB対応のもの)
 - SDカードリーダーやパソコンのSDカードスロットを使用する場合は、SDカード変換アダプターが必要となります。
 - GoogleよりGoogle Earthをダウンロードしてく ださい。
 - 弊社ホームページ(http://www.yupiteru.co.jp)を ご参照の上、オリジナルログデータ変換ソフト (YP_LogDataConvert.exe)をダウンロードしてく ださい。

1. ログ機能をONにする

ログ機能をONに設定(●66ページ)すると走 行データが記録されます。

- 非測位時、時速10km未満の場合は記録されません。
- 走行データは、待受画面のアイコン表示部にパー セント表示されます。

**** 0%** 17:08

- 記録容量が100%になった場合は、自動的にログ 機能をOFFにし、100%の表示を残します。
- 記録容量が100%になっている場合は、ログ機能 をONにすることはできません。
- ログ機能ON中は常に走行データを記録します。
 日時別の保存や管理は行っておりません。
- 記録容量が100%になり、ログ機能がOFFになっても、データ消去(●67ページ)を行うまで、100%の表示は残ります。
- ・走行記録を消去する場合は、データ消去 (●67ページ)を行ってください。また必要に応 じ、事前に下記の手順でmicroSDカードにコピー を行ってください。

2. 走行データをmicroSDカードにコピーする

レーダー探知機の表示部を見ながらリモコン のボタン操作を行ってください。

① [MODE]ボタンを押し、設定モードにする。

- ②「システム設定」の項目を
 ③ ●ボタンで選 択し、[MODE]ボタンを押す。
- ③「ログ出力」の項目を④ ⑦ボタンで選択し、 [MODE]ボタンを押す。
- ④「スタート」の項目を◎ ボタンで選択し、[MODE]ボタンを押す。

<コピー中の画面>



y_.

ity. MAPサービス

 microSDカードへコピーを行ったあとも、走行 データを記憶しています。走行データを消去す る場合は、設定メニューより、ログデータの消去 (全消去)を行ってださい。(●67ページ)

3. パソコンで走行軌跡を確認する

- 走行データをコピーしたmicroSDカードを パソコンに接続する。
- YP_LogDataConvert.exe(ユピテル ログ データコンバート)を起動する。
 パソコン画面上の「開く」ボタンをク リックし、microSDカードの走行データ (*.Log)を選択する。

- ③「変換」ボタンをクリックし、お好みのファ イル名と保存先を指定し、保存する。
- ④保存したファイルを開くと、Google Earthの画面上に走行軌跡が表示されます。
- ※ 走行軌跡はパソコン上の地図や地形と必ずしも 一致しません。ずれて表示されることがありま すのでご了承ください。
- ・走行軌跡の確認後は、microSDカードをレーダー探知 機に装着してご使用ください。(●25ページ)
- 必要に応じ、microSDカード内にコピーした走行 データ(*.Log)を削除する場合は、GPS更新データ (pictureのフォルダ等)を削除しないようにご注意く ださい。

(ity.データ更新サービス

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービス で GPS ターゲットデータの更新を行っていただけます。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。 http://www.yupiteru.co.jp/gps/index.html

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプランをご利用の際には、ity.クラブにご入会ください。入会手続きは下記ホームページから行っていただけます。

◆ity.クラブホームページアドレス

http://www.yupiteru.co.jp/ityclub/index.html

電話でのお問い合わせは下記フリーコールにお願いします。

◆ユピテルity.クラブ窓口

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

(1) 0120-998-036

本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。(<79ページ)

故障かな?と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社ご相談窓口にご相談ください。

	症状	チェック項目		
		 ・電源スイッチがONになっていますか。(●28ページ) ・シガープラグコードがはずれていませんか。 ・シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。 2、3回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込み直してください。 		
	電源が入らない	シガーライター ソケット 2、3回ひねりながら 挿し込む		
		 シガープラグコード内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量(1A)の新しいヒューズと交換してください。 		
		 ・ 付属のmicroSDカードを装着していますか。または、抜けかけていませんか。 本機は付属のmicroSDカードが入っていないと起動しません。(●25ページ) 		
	エンジンを止めて、 イグニッションを OFF にしても電源が 切れない	 シガーライターソケットの電源が、イグニッションのON/OFFと連動して入/切しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、本機の電源スイッチで電源を切ってください。 		

つづく

症状	チェック項目			
レーダー警報しない	 電源が入っていましたか。(●28ページ) 警報機能が正しくはたらきますか。[TEST&MUTE]ボタンを押して確認してください。(●15ページ) 取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 マイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。(●64ページ) インテリジェントキャンセルされていませんか。(●69ページ) 受信感度モードが「AAC/ASS」の場合、時速30km未満のときは警報しません。(●68ページ) 「マナーモード」になっていませんか。[上]ボタンを押して解除してください。 			
音が出ない	 ・音量「0」になっていませんか、音量を調節してください(●30ページ) 			
地図にズレがでる	 GPS測位していましたか。障害物や遮蔽物の無い視界の良い場所へ移動してみてください。 マーク・名称が重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 			
 GPS警報しない	• GPS測位していましたか。(●11ページ) • 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。			
取締りもしていな いのに警報機能が はたらく	 取締りレーダー波と同じ電波が他でも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器— 電波式の自動ドア、防犯センサー/信号機の近くに設置されている車両通過計測機/NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部/気象用レーダー、航空レーダーの一部/他のレーダー探知機の一部 まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。 			
警報の途中で警報音 が小さくなる	 レーダー波の受信が約30秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット) 			
ひんぱんに無線警 報する	 ・放送局や無線中継局、携帯電話の基地局などが近くにある場合、強い電波の影響や周囲の状況により、受信状態になることがあります。 また、取り付けた車やカーナビの画面、カーオーディオなどから強い電波が放射している場合があります。 			
取締り現場なのに 350.1MHzを受信し ない	 「カーロケ取締無線」を「ON」に設定していましたか。(●71ページ) 取締り現場での連絡が無線方式で行われていましたか。連絡には350.1MHzの 電波を使った無線方式の他に、有線方式の場合もあります。 			

症状	チェック項目
誤警報がキャンセ ルされない	 「アイ(I)キャンセル」(インテリジェントキャンセル)の設定は「ON」になっていましたか。(●69ページ) GPS測位していましたか。(●11ページ) 新Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 取締エリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。
何も表示しない	 「マナーモード」になっていませんか。[上]ボタンを押して解除してください。 「待受画面」の設定が「OFF」ではありませんか。[FUNC]ボタンを押して待受画 面を変更してください。
画面に%(パーセン ト)表示される	 ログ機能をONにすると、走行データの記録状態をパーセント表示(0%~100%) します。(●66ページ)、(●73ページ)
 リモコンで操作で きない	 リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。(●24 ページ) リモコンの赤外線が遮られていませんか。 本機の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなることがあります。
速度表示が車両の 速度計と異なる	 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。

仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更する ことがあります。あらかじめご了承ください。

(UHF部:-10℃~+60℃)

 $95(W) \times 54(H) \times 20(D) mm$

 $35(W) \times 56(H) \times 6(D) mm$

[リモコン]約11g(電池含む)

: [本機] 約92g (microSDカード含む)

電源電圧	:DC 12 V (マイナスアース車専用)	動作温度範囲	:−20°C~+85°C
消費電流	:待機時:70mA以下(無線OFF時)		(UHF部:−10℃
	最大:190mA以下	外形寸法	:[本機]
受信方式	:[GPS部]		$95(W) \times 54(H) \times$
	16チャンネル/パラレル受信方式		[リモコン]
	[レーダー部]		35 (W) × 56 (H) ×
	スイープオシレーター式ダブル		(突起部除く)
	スーパーヘテロダイン方式	重量	:[本機] 約92g(m
測位更新時間	:最短1秒		[リモコン] 約11

- 表示部 :MVA液晶ディスプレイ ワイド3.2 インチ
- 受信周波数 : [GPS部] 1.6GHz带 「レーダー部] Xバンド/Kバンド [UHF部] 336~470MHz帯
- ※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。 なお、本文中ではTMや (R) などの記号を記載しない場合があります。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。 http://www.yupiteru.co.jp/

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、 大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、 住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保 証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへ ご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器 本体をご持参ください。 保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望によ り有料修理いたします。

※ 点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。 ※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- ●下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- ●電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- ●紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター

